

第6次幸手市総合振興計画 後期基本計画

職員意識調査

結果報告書

令和4年 11月

幸手市

## 目次

<b>第1章 調査概要</b> .....	<b>1</b>
1 調査の目的.....	2
2 調査方法・回収状況等.....	2
3 アンケート調査の分析にあたっての注意事項.....	2
<b>第2章 調査結果</b> .....	<b>3</b>
1 回答者の属性.....	4
2 総合振興計画について.....	5
3 幸手市の住みやすさ・定住意向について.....	6
4 行財政改革について.....	9
5 市の施策について.....	11
6 自由記述欄.....	17
7 調査票.....	18

# 第1章 調査概要

## 1 調査の目的

本調査は、「第6次幸手市総合振興計画前期基本計画」が令和5年度までとなっていることから、令和6年度から令和10年度までを計画期間とする後期基本計画を策定するにあたり、職員参画による計画策定をめざし、日頃より事業の実施・運用に携わる職員の考え方やこれからの方向性等を把握し、計画策定の基礎資料とすることを目的に実施しました。

## 2 調査方法・回収状況等

- ・調査対象者:職員 375 人を対象(令和4年(2022年)6月1日現在)  
※任期付職員、再任用職員を含む。会計年度任用職員を除く
- ・調査方法:WEB アンケート調査
- ・調査期間:令和4年(2022年)6月13日～7月15日
- ・回収数・回収率:274 票・73.1%

## 3 アンケート調査の分析にあたっての注意事項

- ・集計した数値(%)は、小数第2位を四捨五入した小数第1位までの表示となっています。したがって、単一回答(1つの選択肢のみを回答する設問)の合計は、100.0%とならない場合があります。
- ・グラフや表中の回答選択肢は、短縮して表記している場合があります。
- ・表中の前回%は、平成30年に実施した職員意識調査結果の比率を示しています。
- ・回答が少数である場合の比率については、特定の意向が強く反映される場合があります。
- ・有効回答者数は各設問に(N=●)で表してあります。回答数が限定されている設問で規定数以上を選択している場合や、対象者限定の設問で該当しない人が選択した票はカウントしていません。

## 第2章 調査結果

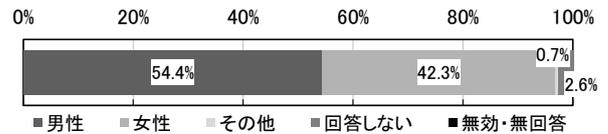
# 1 回答者の属性

## 問1 あなたの性別は、次のどれに該当しますか。[単一回答]

・性別は、「男性」が54.4%、「女性」が42.3%と「男性」の方が多くなっています。

		票数	今回%	前回%
1	男性	149	54.4%	56.4%
2	女性	116	42.3%	43.3%
3	その他	2	0.7%	—
4	回答しない	7	2.6%	—
	無効・無回答	0	0.0%	0.3%
	合計	274	100.0%	100.0%

N = 274

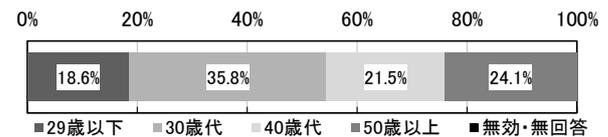


## 問2 あなたの年齢は、次のどれに該当しますか。(令和4年6月1日現在の年齢をお答えください。)[単一回答]

・年齢は、「30歳代」が35.8%と最も高く、次いで「50歳以上」が24.1%となっています。

		票数	今回%	前回%
1	29歳以下	51	18.6%	25.4%
2	30歳代	98	35.8%	17.2%
3	40歳代	59	21.5%	24.5%
4	50歳以上	66	24.1%	32.6%
	無効・無回答	0	0.0%	0.3%
	合計	274	100.0%	100.0%

N = 274

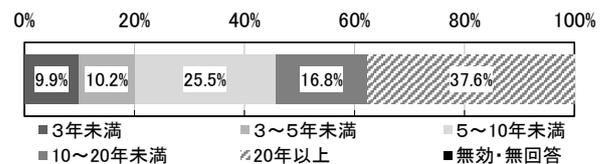


## 問3 あなたの勤続年数は、次のどれに該当しますか。[単一回答]

・勤続年数は、「20年以上」が37.6%と最も多く、次いで「5～10年未満」が25.5%となっています。

		票数	%
1	3年未満	27	9.9%
2	3～5年未満	28	10.2%
3	5～10年未満	70	25.5%
4	10～20年未満	46	16.8%
5	20年以上	103	37.6%
	無効・無回答	0	0.0%
	合計	274	100.0%

N = 274



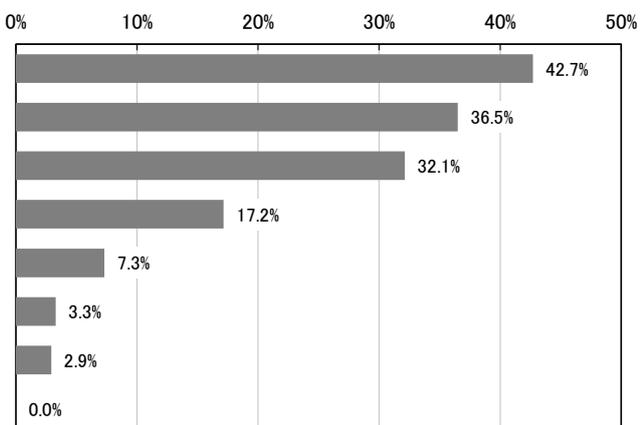
## 2 総合振興計画について

問4 あなたは、第6次幸手市総合振興計画前期基本計画をどのように活用していますか。[複数回答:2つまで]

・第6次幸手市総合振興計画前期基本計画の活用については、「実施計画・行政評価を作成または実施するとき」が42.7%と最も多く、次いで「総合振興計画を知っているが、活用していない」が36.5%となっています。

		票数	今回%
2	実施計画・行政評価を作成または実施するとき	117	42.7%
5	総合振興計画を知っているが、活用していない	100	36.5%
3	新たな計画や施策・事業を立案するとき	88	32.1%
1	総合振興計画を策定するとき	47	17.2%
4	これまでの事業を廃止・統廃合するとき	20	7.3%
6	総合振興計画を知らない	9	3.3%
7	その他	8	2.9%
	無回答・無効	0	0.0%
	合計	389	

N = 274



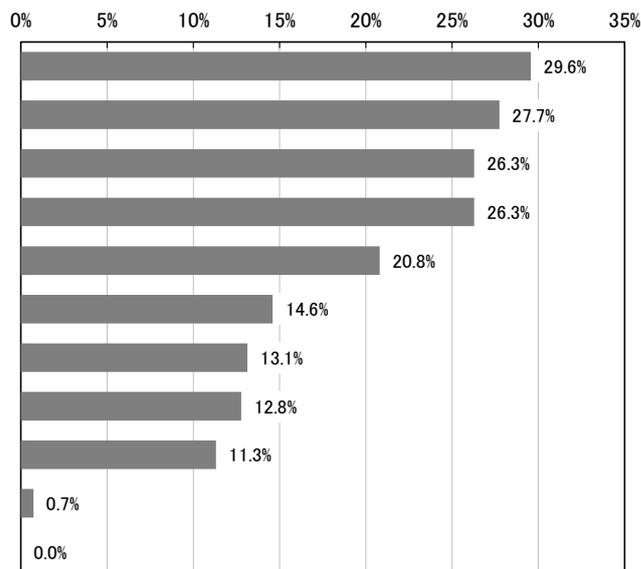
問5 総合振興計画の施策の課題について、その解決に向けた取組として特にどのような点が重要だと思いますか。[複数回答:2つまで]

・総合振興計画の施策の課題の解決に向けた取組については、「職員の適正配置・組織の統廃合を行い組織体制を整える」が29.6%と最も高く、次いで「各部署が課題解決に向けた取組を計画的に行う」が27.7%となっています。

		票数	今回%	前回%
6	職員の適正配置・組織の統廃合を行い組織体制を整える	81	29.6%	—
1	各部署が課題解決に向けた取組を計画的に行う※1	76	27.7%	43.3%
2	全職員が総合振興計画を確認する機会を設ける※2	72	26.3%	39.8%
4	社会情勢の変化に合わせて、随時、事業計画・目標設定を見直す※3	72	26.3%	35.1%
3	総合振興計画・行政評価・予算を密接に連携させる※4	57	20.8%	38.6%
9	PDCAサイクルにより事業の統廃合を実施する	40	14.6%	—
7	必要な財源を重点的に配分できるような仕組みを作る	36	13.1%	—
5	市民と課題を共有し、共に取り組む※5	35	12.8%	27.3%
8	庁内横断的な組織を作り集中的に取組を行う	31	11.3%	—
10	その他	2	0.7%	0.9%
	無回答・無効	0	0.0%	2.5%
	合計	502		

N = 274

- ※1前回:各課それぞれが実現に向けた取組を計画的に行う
- ※2前回:全職員が、総合振興計画に意識しながら業務に携わる
- ※3前回:総合振興計画・行政評価・予算の綿密な連携
- ※4前回:計画の見直しを随時行い、その時々状況に合わせた目標設定を行う
- ※5前回:市民に十分な説明を行い、市民と認識を共有し、共に取り組む



### 3 幸手市の住みやすさ・定住意向について

#### 問6 幸手市は住みやすいと思いますか。[単一回答]

・幸手市の住みやすさについては、住みやすい(「住みやすい」14.2%、「どちらかといえば住みやすい」51.1%)が65.3%、住みにくい(「どちらかといえば住みにくい」29.9%、「住みにくい」4.7%)が34.6%となっています。

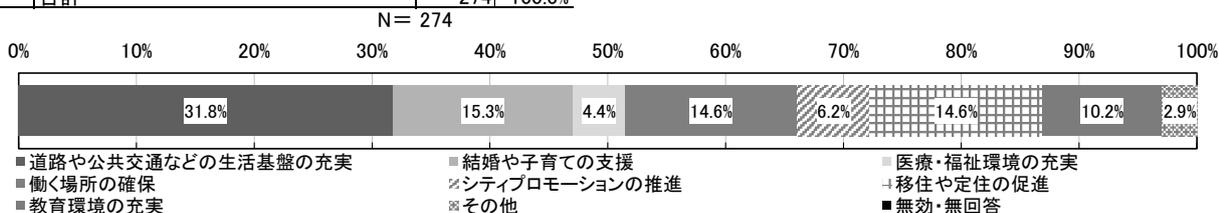
		票数	今回%
1	住みやすい	39	14.2%
2	どちらかといえば住みやすい	140	51.1%
3	どちらかといえば住みにくい	82	29.9%
4	住みにくい	13	4.7%
	無効・無回答	0	0.0%
	合計	274	100.0%



#### 問7 人口減少を緩やかにし、活力あるまちづくりを推進するために幸手市が一番力を入れるべきことは、どんなことだと思いますか。[単一回答]

・活力あるまちづくりを推進するために幸手市が一番力を入れるべきことについては、「道路や公共交通などの生活基盤の充実」が31.8%と最も多く、次いで「結婚や子育ての支援」が15.3%となっています。

		票数	今回%
1	道路や公共交通などの生活基盤の充実	87	31.8%
2	結婚や子育ての支援	42	15.3%
3	医療・福祉環境の充実	12	4.4%
4	働く場所の確保	40	14.6%
5	シティプロモーションの推進	17	6.2%
6	移住や定住の促進	40	14.6%
7	教育環境の充実	28	10.2%
8	その他	8	2.9%
	無効・無回答	0	0.0%
	合計	274	100.0%

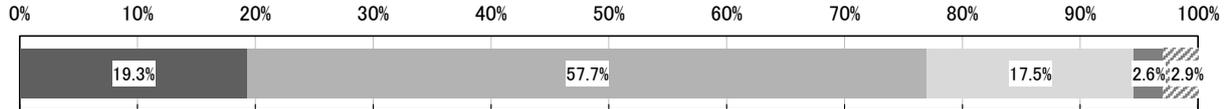


**問8 あなたは世界共通目標である「持続可能な開発目標 (SDGs)」についてどの程度知っていますか。[単一回答]**

・「持続可能な開発目標 (SDGs)」の認知度については、「内容は知っている」が57.7%と最も多く、次いで「既に自分ができることに取り組んでいる」が19.3%となっています。

		票数	今回%
1	既に自分ができることに取り組んでいる	53	19.3%
2	内容は知っている	158	57.7%
3	SDGsという言葉聞いたことがある	48	17.5%
4	ロゴやアイコンを見たことがある	7	2.6%
5	知らない	8	2.9%
	無効・無回答	0	0.0%
	合計	274	100.0%

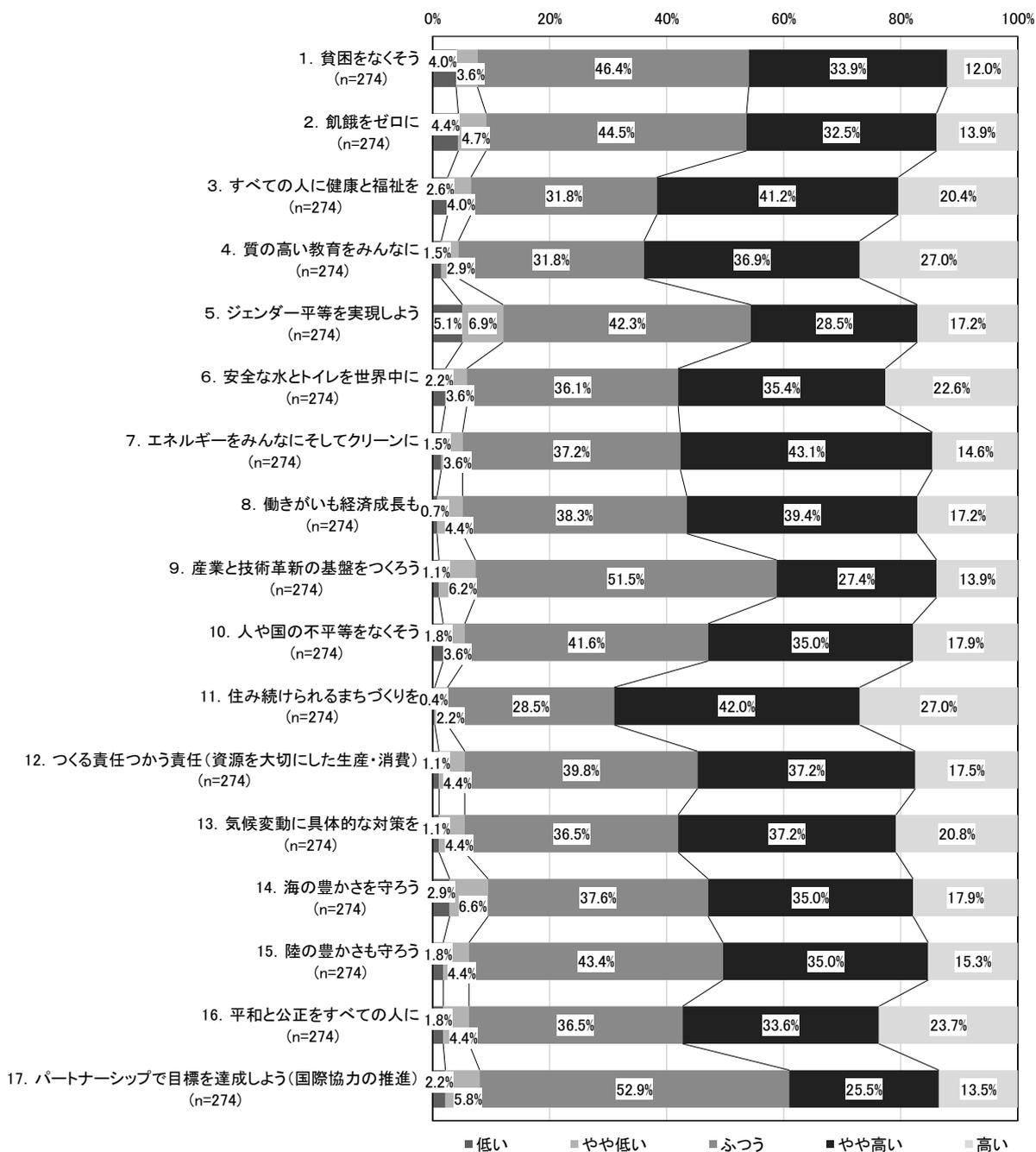
N = 274



■既に自分ができることに取り組んでいる ■内容は知っている ■SDGsという言葉聞いたことがある ■ロゴやアイコンを見たことがある ▨知らない ■無効・無回答

**問9 SDGsの17の目標についてあなたの関心はどれくらいありますか。  
それぞれの目標の関心度について1~5のうちあてはまる番号を1つ選び○をつけてください。[単一回答]**

SDGsの17の目標に対する関心度については、「高い」「やや高い」が多い項目は「11. 住み続けられるまちづくりを」69.0%、次いで「4. 質の高い教育をみんなに」63.9%、「3. すべての人に健康と福祉を」61.7%、「6. 安全な水とトイレを世界中に」「13. 気候変動に具体的な対策を」58.0%となっています。



## 4 行財政改革について

問10 行財政改革を進めるために重点的に取り組むべきことは何だと思えますか。[複数回答: 2つまで]

・行財政改革を進めるために重点的に取り組むべきことについては、「仕事の効率化」が31.0%と最も多く、次いで「事業の統廃合」が29.9%、「公共施設の再編」、「職員の定員適正化」が28.1%となっています。

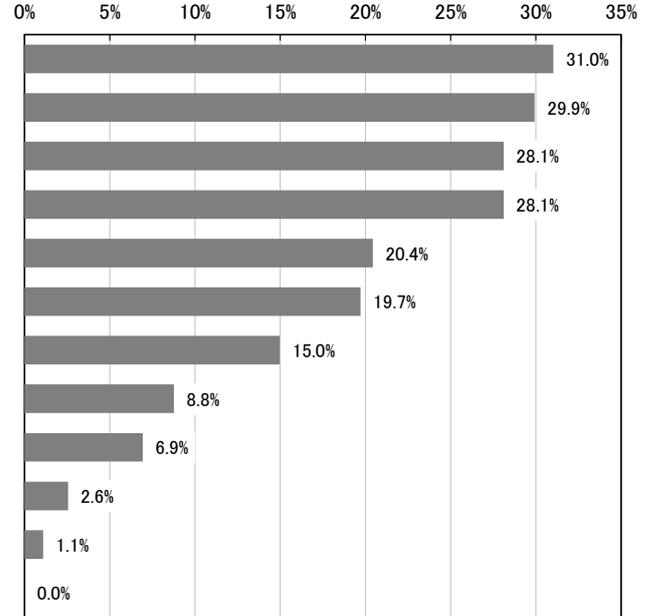
		票数	今回%	前回%
2	事務の効率化	85	31.0%	37.0%
3	事業の統廃合	82	29.9%	—
1	公共施設の再編	77	28.1%	37.3%
6	職員の定員適正化	77	28.1%	12.2%
10	ICT(情報通信技術)の活用	56	20.4%	6.0%
7	専門的な職員の育成	54	19.7%	25.7%
4	民間活力の導入や経営手法の習得	41	15.0%	18.5%
5	市と市民の役割分担の適正化	24	8.8%	20.7%
9	自主財源のさらなる確保	19	6.9%	14.4%
8	民間からの人材登用	7	2.6%	6.9%
11	その他	3	1.1%	1.9%
	無回答・無効	0	0.0%	2.2%
	合計	525		

N = 274

※1前回: 将来人口を踏まえた公共施設の計画的な統廃合などの施設の再編

※4前回: 民間の経営手法の習得や民間活力の導入

※6前回: 人事評価を活用した職員の適正配置



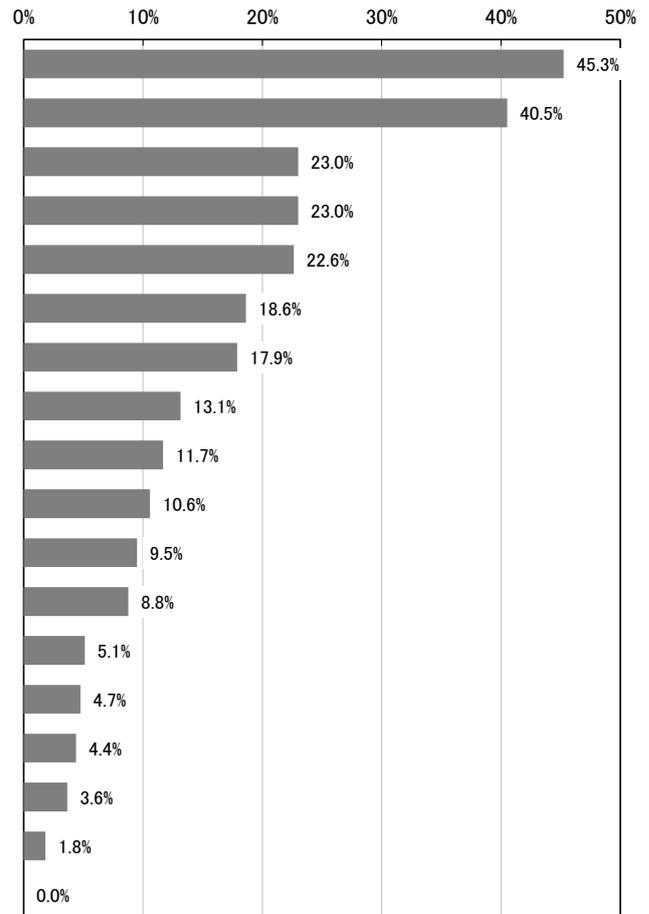
問11 今後、重点的に取り組むべきと思う施策は何ですか。[複数回答:3つまで]

・今後、重点的に取り組むべき施策については、「災害に強いまちづくり」が45.3%、次いで「子育て支援体制の充実」が40.5%、「中心市街地の活性化」、「行政運営の効率化」が23.0%、「財政の健全化」が22.6%となっています。

		票数	今回%	前回%
1	災害に強いまちづくり	124	45.3%	45.8%
2	子育て支援体制の充実	111	40.5%	32.3%
9	中心市街地の活性化	63	23.0%	29.5%
12	行政運営の効率化	63	23.0%	19.1%
13	財政の健全化	62	22.6%	18.8%
5	幸手駅周辺の開発(西口土地区画整理)	51	18.6%	24.1%
7	特色ある学校教育の充実	49	17.9%	10.3%
3	地域医療体制の充実	36	13.1%	16.0%
6	シティプロモーションの推進	32	11.7%	24.1%
4	高齢者福祉・介護予防事業の充実	29	10.6%	25.1%
10	市民と行政の協働体制の整備	26	9.5%	10.0%
8	地産地消の推進	24	8.8%	4.4%
16	誰一人取り残さない持続可能な社会の実現に向けたSDGsの取組	14	5.1%	—
14	カーボンニュートラル※(脱炭素社会)の実現に向けた取組	13	4.7%	—
11	NPO・コミュニティ等によるまちづくり活動の支援	12	4.4%	7.2%
15	循環型社会の形成(ごみの減量化など)	10	3.6%	2.5%
17	その他	5	1.8%	7.8%
	無回答・無効	0	0.0%	0.6%
	合計	724		

N = 274

※2前回: 地域子育て支援体制の充実  
 ※6前回: シティセールスの推進



## 5 市の施策について

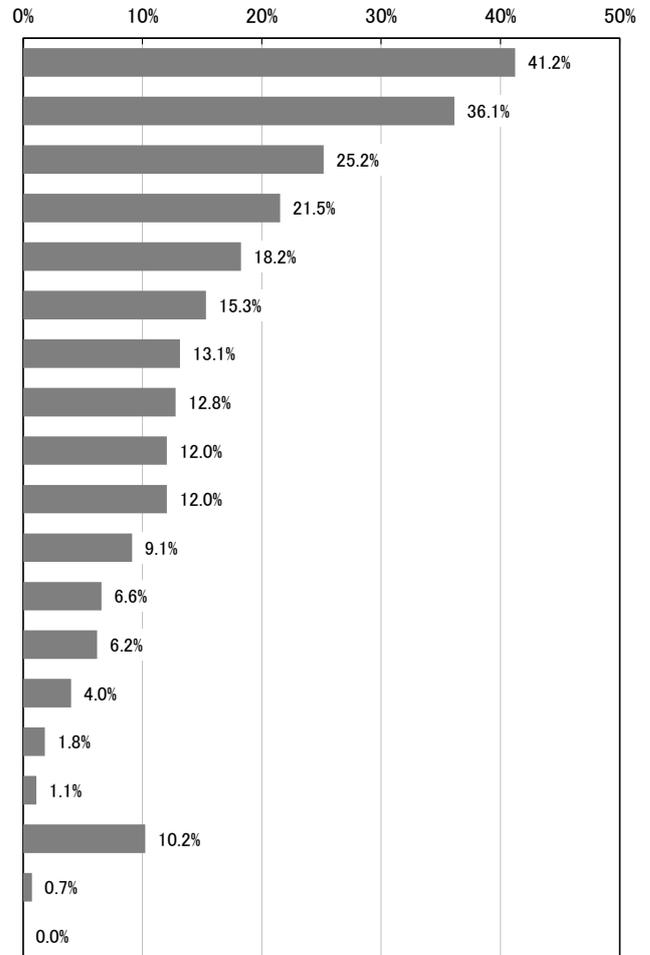
問12 幸手市が他の自治体と比較して優れていると思うことは何ですか。[複数回答:3つまで]

・幸手市が他の自治体と比較して優れていると思うことについては、「圏央道のインターチェンジがある」が41.2%と最も高く、次いで「権現堂公園等の観光地がある」が36.1%、「自然災害が少ない」が25.2%、「自然環境が豊富である」が21.5%、「都心から比較的近くアクセスがよい」が18.2%となっています。

		票数	今回%	前回%
15	圏央道のインターチェンジがある	113	41.2%	49.8%
14	権現堂公園等の観光地がある	99	36.1%	43.6%
2	自然災害が少ない	69	25.2%	23.8%
10	自然環境が豊富である	59	21.5%	21.3%
1	都心から比較的近くアクセスがよい	50	18.2%	12.9%
11	歴史のあるまちである	42	15.3%	13.2%
12	人口密度が低い	36	13.1%	6.0%
6	買い物の便がよい	35	12.8%	11.0%
3	犯罪が少ない	33	12.0%	15.0%
16	未開発地が多く、これから発展する可能性がある	33	12.0%	12.5%
9	生活環境がよい	25	9.1%	11.6%
4	地域の結びつきが強い	18	6.6%	8.5%
5	農業が盛んである	17	6.2%	7.5%
7	子育て環境が充実している	11	4.0%	6.6%
8	福祉が充実している	5	1.8%	3.4%
13	教育環境が充実している	3	1.1%	1.9%
17	特にない	28	10.2%	4.1%
18	その他	2	0.7%	1.3%
	無効・無回答	0	0.0%	0.6%
	合計	678		

N = 274

※9前回:生活環境が良く住みやすい



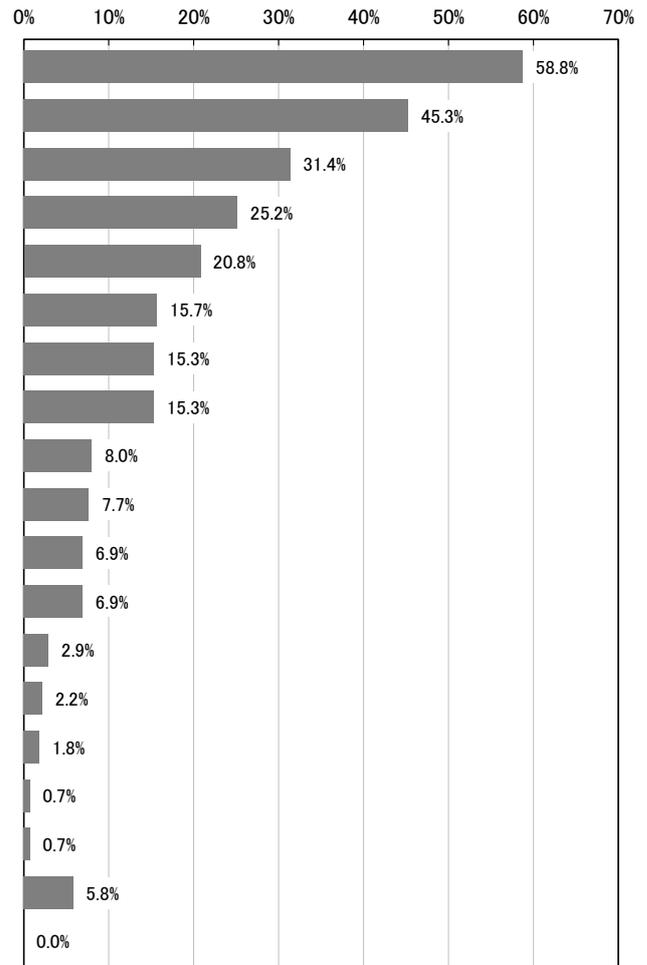
問13 幸手市が他の自治体と比較して劣っていると思うことは何ですか。[複数回答:3つまで]

・幸手市が他の自治体と比較して劣っていると思うことについては、「市の財政状況が厳しい」が58.8%と最も高く、次いで「人口が減少傾向である」が45.3%、「交通の便が悪い」が31.4%、「高齢化が進んでいる」が25.2%、「商業施設が少ない」が20.8%となっています。

		票数	今回%	前回%
1	市の財政状況が厳しい	161	58.8%	38.9%
2	人口が減少傾向である	124	45.3%	42.9%
3	交通の便が悪い	86	31.4%	38.2%
11	高齢化が進んでいる	69	25.2%	25.7%
7	商業施設が少ない	57	20.8%	16.9%
14	集客力のある施設、観光地が少ない	43	15.7%	21.0%
10	少子化が進んでいる	42	15.3%	13.8%
12	道路整備が遅れている	42	15.3%	15.0%
4	下水等排水対策が遅れている	22	8.0%	14.7%
6	農業の後継者不足が深刻である	21	7.7%	8.2%
8	子育て環境が充実していない	19	6.9%	5.0%
13	教育環境が充実していない	19	6.9%	4.1%
15	市民協働の取組が進んでいない	8	2.9%	5.6%
9	福祉が遅れている	6	2.2%	2.8%
16	行政サービスが十分でない	5	1.8%	8.5%
5	地域の結びつきが弱い	2	0.7%	2.5%
17	特にない	2	0.7%	0.3%
18	その他	16	5.8%	4.1%
	無効・無回答	0	0.0%	0.6%
	合計	744		

N = 274

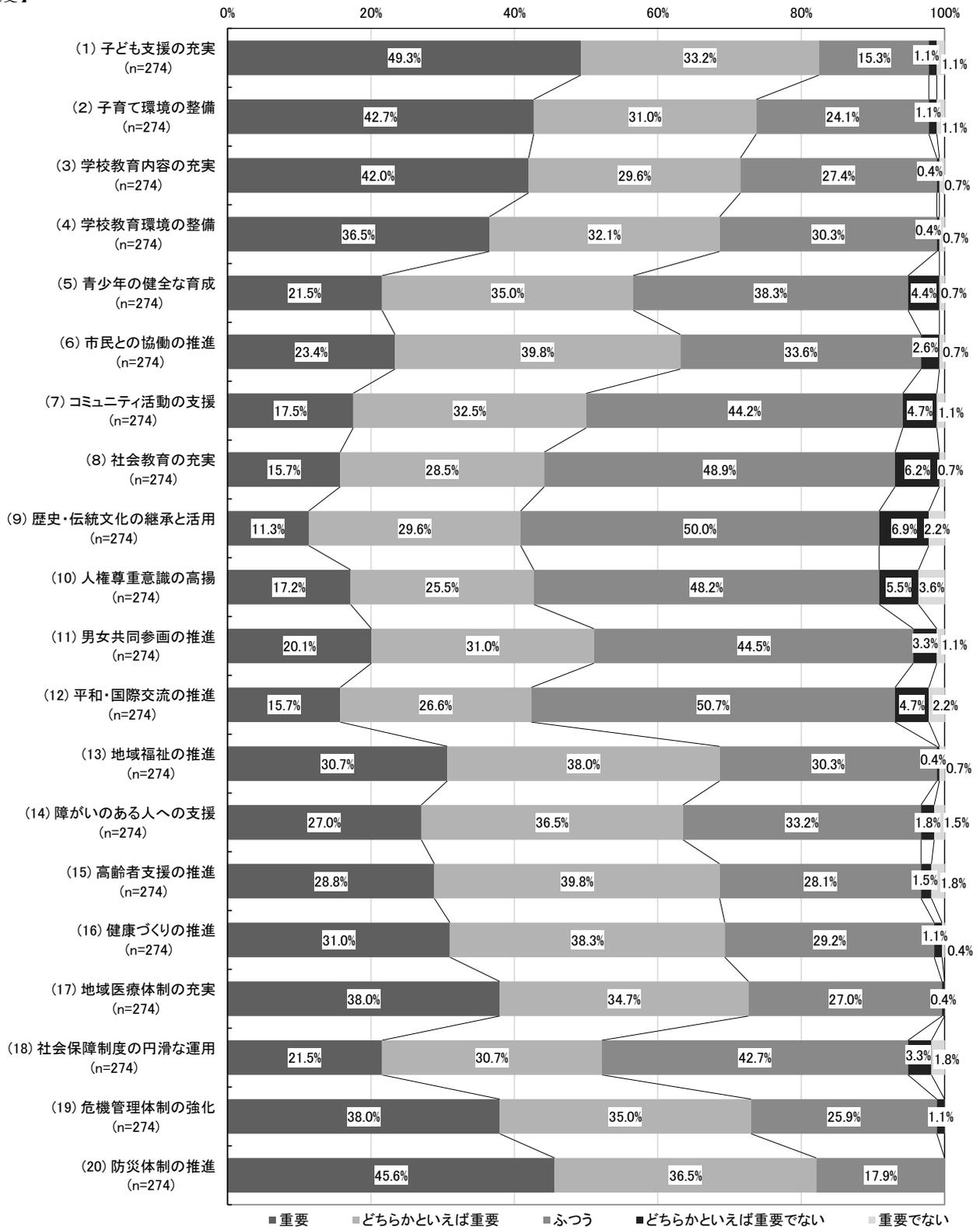
※16前回:行政の質が十分でない

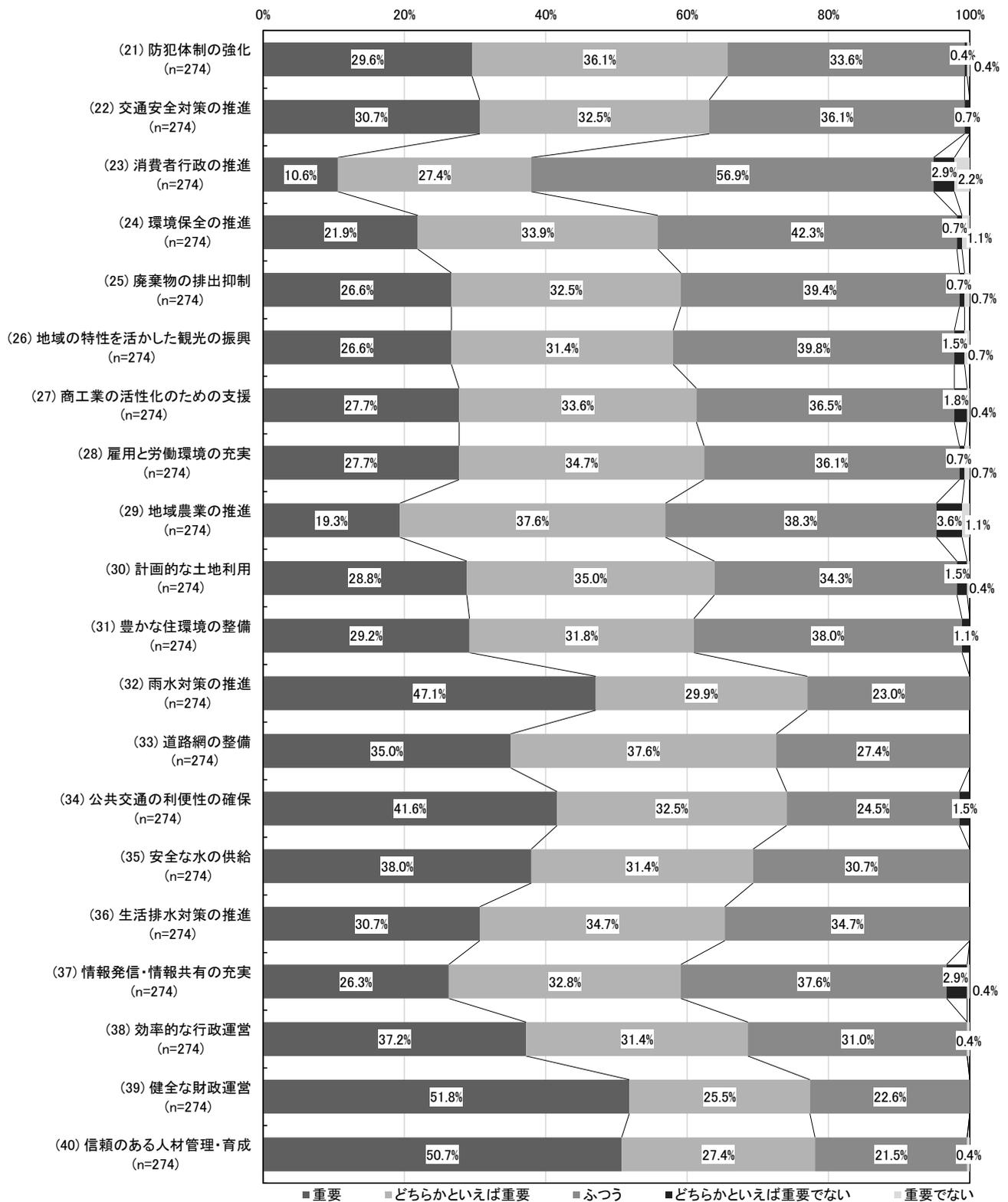


問14 行政施策の「重要度」(問14-1)について、おたずねします。(1)~(40)の項目についてそれぞれ1つに○)  
 また、「進捗度」(問14-2)については、おおむね過去5年間で事業や取組の進捗度について、進んでいると感じている場合は「○」、どちらでもない場合は「△」、進んでいないと感じている場合は「×」のいずれかを記入してください。[単一回答]

・行政施策の「重要度」については、「重要」、「どちらかといえば重要」が多い項目は、「(1) 子ども支援の充実」が82.5%、次いで「(20) 防災体制の推進」が82.1%、「(40) 信頼のある人材管理・育成」が78.1%、「(39) 健全な財政運営」が77.4%、「(32) 雨水対策の推進」が77.0%となっています。

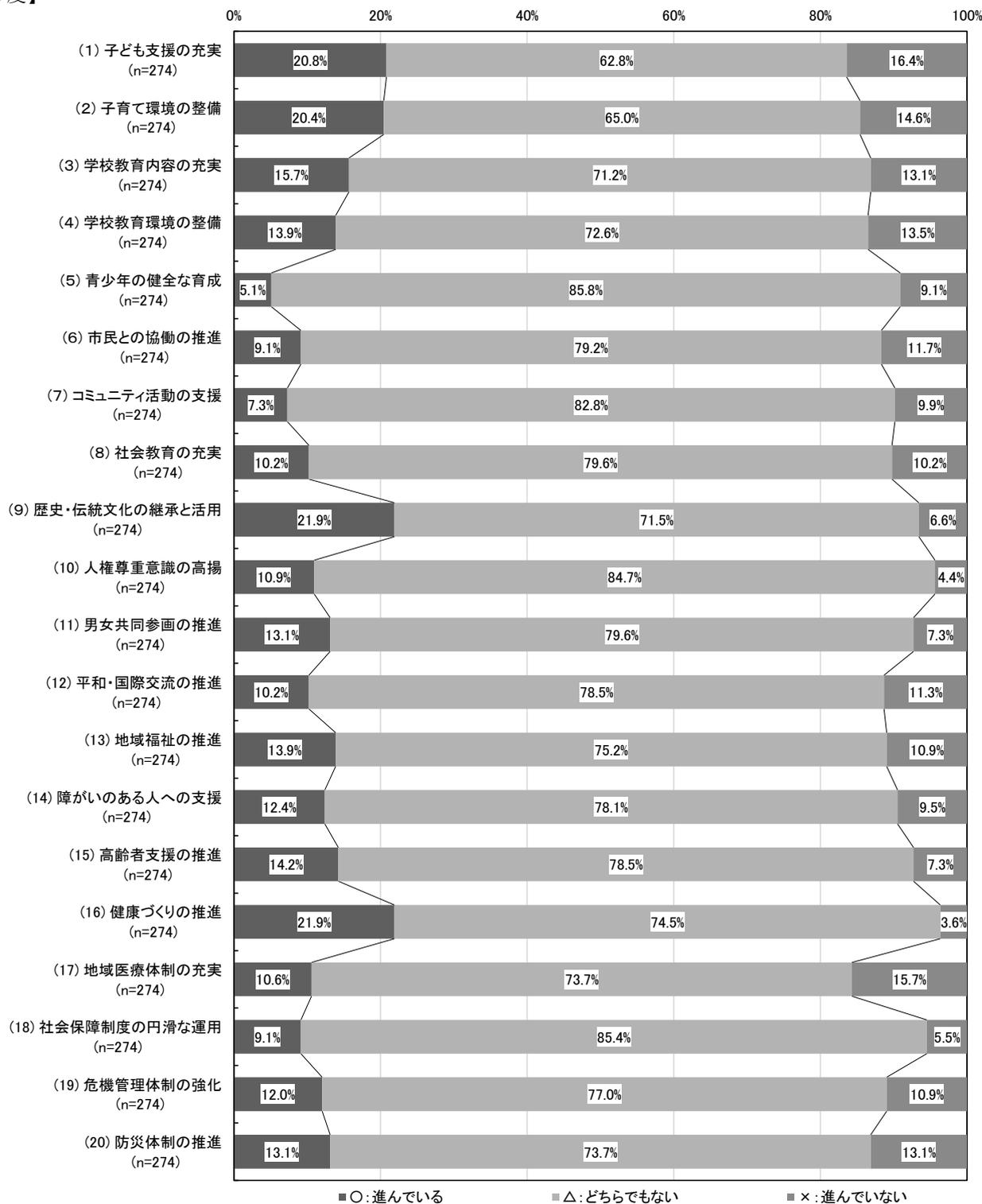
【重要度】

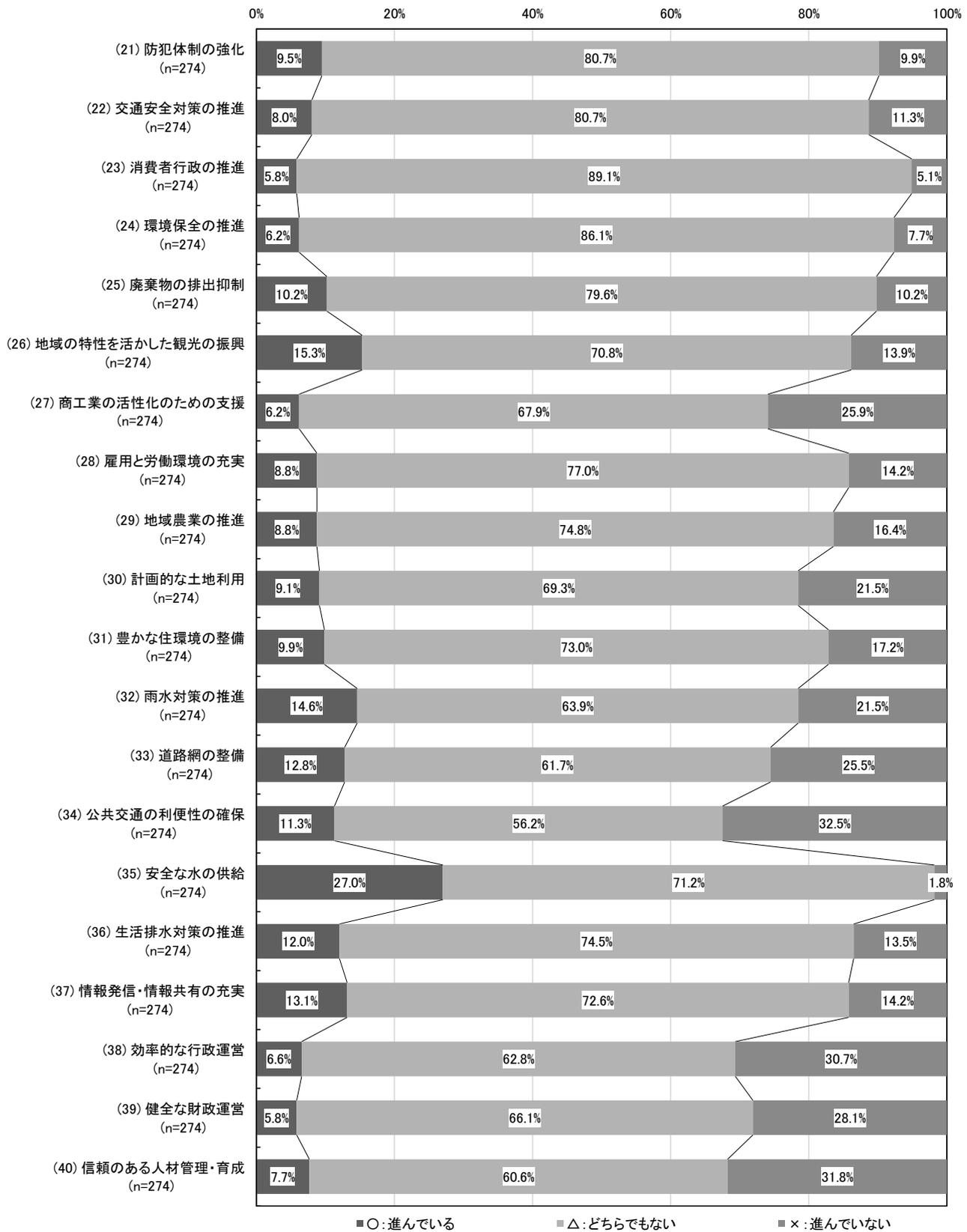




・行政施策の「進捗度」については、「進んでいる」が多い項目は、「(35) 安全な水の供給」が27.0%、次いで「(9) 歴史・伝統文化の継承と活用」、「(16) 健康づくりの推進」が21.9%、「(1) 子ども支援の充実」が20.8%、「(2) 子育て環境の整備」が20.4%となっています。  
 ・「進んでいない」が多い項目は、「(34) 公共交通の利便性の確保」が32.5%、次いで「(40) 信頼のある人材管理・育成」が31.8%、「(38) 効率的な行政運営」が30.7%、「(39) 健全な財政運営」が28.1%、「(27) 商工業の活性化のための支援」が25.9%となっています。

【進捗度】





## 6 自由記述欄

現総合振興計画の政策別に分類した主な意見を紹介します。

自由意見 幸手市の施策について 主な意見	政策
人口流出に歯止めをかけるためにも子育て環境の整備や特色ある事業を実施しなければいけないと感じる。	1. 子育て・教育
税収や少子化対策のためには、若い世帯（子育て）を増やす事だと思います。働きざかりが増えれば税収も増えると思います。	
災害訓練で「この時どうする・どう動く」を全職員に共有してほしい。	4. 防災・生活・環境
幸手市にある有名人の手形のPRをしたり、コンサートを行うことで地方からも人を集めて欲しい。	5. 観光・産業
市内に魅力的な商業施設や観光地を誘致することに力を入れるべき。	
公共施設、道路、水路などのインフラの老朽化が進んでおり、今後の維持・管理には相当な費用及び人員が必要になるが、現在の対応としては、場当たりの対応になっている。一時的な費用は掛かるが、必要な箇所、主要な箇所を住民のニーズや今後の変動を考慮し決めて、大規模な改修（再編も伴いながら）を実施することで、結果的には費用を抑えられることもある。また、そのことで利便性や快適性が向上すれば、市民サービスも向上することになる。	6. 都市基盤
幸手市の魅力を十分に活かしきれていないように感じます。	7. 行財政
長期的な目線で、より効率・効果的な行政運営や計画立案を推進していただきたいです。事業の廃止も含めた見直しを行い、市を盛り上げるためにより効果的な事業に集中的に人材や財源を投入することを考えて欲しいです。	
県や他市町村の状況を参考に、DXや働き方改革の取組を推進していくことが必要だと思います。	
職員定数が、シビア過ぎて、業務の余力がない。	

# 第6次幸手市総合振興計画後期基本計画策定のための 職員意識調査

～アンケート調査ご協力のお願～

現行の第6次幸手市総合振興計画前期基本計画の計画期間が令和5年度で終了するため、新たに令和6年度から令和10年度までを計画期間とする第6次幸手市総合振興計画後期基本計画を策定します。

本アンケート調査は、職員参画による計画策定をめざし、日頃より事業の実施・運用に携わる職員の皆様の考え方やこれからの方向性等を把握し、計画づくりの基礎資料とさせていただきます。

本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いします。

令和4年6月

## ご記入にあたってのお願い

- 1 本アンケート調査は、全職員（任期付職員、再任用職員を含む。会計年度任用職員を除く。）を対象としています。
- 2 回答については、システム上であてはまるものを選択してください。「その他」を選択した場合は（ ）の中に具体的な内容の入力をお願いいたします。
- 3 回答は、令和4年7月15日（金）までにシステム上で回答をお願いします。

※回答内容は統計的に処理され、個人が特定されることはありません。

この調査に関するお問い合わせは、下記までお願いします。

総合政策部 政策課 政策担当(内線 4401、242)

## 1. あなたのことについて、おたずねします

問1 あなたの性別は、次のどれに該当しますか。(1つに○)

1. 男性
2. 女性
3. その他
4. 回答しない

問2 あなたの年齢は、次のどれに該当しますか。

(令和4年6月1日現在の年齢をお答えください。)(1つに○)

1. 29歳以下
2. 30歳代
3. 40歳代
4. 50歳以上

問3 あなたの勤続年数は、次のどれに該当しますか。(1つに○)

1. 3年未満
2. 3～5年未満
3. 5～10年未満
4. 10～20年未満
5. 20年以上

## 2. 総合振興計画について、おたずねします

問4 あなたは、第6次幸手市総合振興計画前期基本計画をどのように活用していますか。  
(2つまで○)

1. 総合振興計画を策定するとき
2. 実施計画・行政評価を作成または実施するとき
3. 新たな計画や施策・事業を立案するとき
4. これまでの事業を廃止・統廃合するとき
5. 総合振興計画を知っているが、活用していない
6. 総合振興計画を知らない
7. その他 ( )

問5 総合振興計画の施策の課題について、その解決に向けた取組として特にどのような点が重要だと思いますか。(2つまで○)

1. 各部署が課題解決に向けた取組を計画的に行う
2. 全職員が総合振興計画を確認する機会を設ける
3. 総合振興計画・行政評価・予算を密接に連携させる
4. 社会情勢の変化に合わせて、随時、事業計画・目標設定を見直す
5. 市民と課題を共有し、共に取り組む
6. 職員の適正配置・組織の統廃合を行い組織体制を整える
7. 必要な財源を重点的に配分できるような仕組みを作る
8. 庁内横断的な組織を作り集中的に取組を行う
9. PDCAサイクルにより事業の統廃合を実施する
10. その他 ( )

### 3. 幸手市の住みやすさ・定住意向について、おたずねします

問6 幸手市は住みやすいと思いますか。(1つに○)

1. 住みやすい
2. どちらかといえば住みやすい
3. どちらかといえば住みにくい
4. 住みにくい

問7 人口減少を緩やかにし、活力あるまちづくりを推進するために幸手市が一番力を入れるべきことは、どんなことだと思いますか。(1つに○)

- |                      |                  |
|----------------------|------------------|
| 1. 道路や公共交通などの生活基盤の充実 | 5. シティプロモーションの推進 |
| 2. 結婚や子育ての支援         | 6. 移住や定住の促進      |
| 3. 医療・福祉環境の充実        | 7. 教育環境の充実       |
| 4. 働く場所の確保           | 8. その他 ( )       |

問8 あなたは世界共通目標である「持続可能な開発目標(SDGs)」についてどの程度知っていますか。(1つに○)

1. 既に自分ができることに取り組んでいる
2. 内容は知っている
3. SDGsという言葉聞いたことがある
4. ロゴやアイコンを見たことがある
5. 知らない

～SDGs (Sustainable Development Goals) とは～

世界が抱えている環境問題や差別、貧困といった問題を解決し、「誰一人取り残すことのない持続可能な社会の実現」のために掲げられた17の国際目標のことです。

(出典：外務省ホームページ「JAPAN SDGs Action Platform」より要約)



問9 SDGsの17の目標についてあなたの関心はどれくらいありますか。

(それぞれの目標の関心度について1~5のうちあてはまる番号に1つに○)

SDGsの17の目標	(低い)←	関心度	→(高い)
(例) 住み続けられるまちづくりを	(低い) 1	2 3 ④	5 (高い)
1. 貧困をなくそう	(低い) 1	2 3 4 5	(高い)
2. 飢餓をゼロに	(低い) 1	2 3 4 5	(高い)
3. すべての人に健康と福祉を	(低い) 1	2 3 4 5	(高い)
4. 質の高い教育をみんなに	(低い) 1	2 3 4 5	(高い)
5. ジェンダー平等を実現しよう	(低い) 1	2 3 4 5	(高い)
6. 安全な水とトイレを世界中に	(低い) 1	2 3 4 5	(高い)
7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに	(低い) 1	2 3 4 5	(高い)
8. 働きがいも経済成長も	(低い) 1	2 3 4 5	(高い)
9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	(低い) 1	2 3 4 5	(高い)
10. 人や国の不平等をなくそう	(低い) 1	2 3 4 5	(高い)
11. 住み続けられるまちづくりを	(低い) 1	2 3 4 5	(高い)
12. つくる責任つかう責任 (資源を大切にした生産・消費)	(低い) 1	2 3 4 5	(高い)
13. 気候変動に具体的な対策を	(低い) 1	2 3 4 5	(高い)
14. 海の豊かさを守ろう	(低い) 1	2 3 4 5	(高い)
15. 陸の豊かさも守ろう	(低い) 1	2 3 4 5	(高い)
16. 平和と公正をすべての人に	(低い) 1	2 3 4 5	(高い)
17. パートナーシップで目標を達成しよう (国際協力の推進)	(低い) 1	2 3 4 5	(高い)



## 5. 市の施策について、おたずねします

問 12 幸手市が他の自治体と比較して優れていると思うことは何ですか。(3つまで○)

- |                     |                            |
|---------------------|----------------------------|
| 1. 都心から比較的近くアクセスがよい | 10. 自然環境が豊富である             |
| 2. 自然災害が少ない         | 11. 歴史のあるまちである             |
| 3. 犯罪が少ない           | 12. 人口密度が低い                |
| 4. 地域の結びつきが強い       | 13. 教育環境が充実している            |
| 5. 農業が盛んである         | 14. 権現堂公園等の観光地がある          |
| 6. 買い物の便がよい         | 15. 圏央道のインターチェンジがある        |
| 7. 子育て環境が充実している     | 16. 未開発地が多く、これから発展する可能性がある |
| 8. 福祉が充実している        | 17. 特にない                   |
| 9. 生活環境がよい          | 18. その他 ( )                |

問 13 幸手市が他の自治体と比較して劣っていると思うことは何ですか。(3つまで○)

- |                   |                      |
|-------------------|----------------------|
| 1. 市の財政状況が厳しい     | 10. 少子化が進んでいる        |
| 2. 人口が減少傾向である     | 11. 高齢化が進んでいる        |
| 3. 交通の便が悪い        | 12. 道路整備が遅れている       |
| 4. 下水等排水対策が遅れている  | 13. 教育環境が充実していない     |
| 5. 地域の結びつきが弱い     | 14. 集客力のある施設、観光地が少ない |
| 6. 農業の後継者不足が深刻である | 15. 市民協働の取組が進んでいない   |
| 7. 商業施設が少ない       | 16. 行政サービスが十分でない     |
| 8. 子育て環境が充実していない  | 17. 特にない             |
| 9. 福祉が遅れている       | 18. その他 ( )          |

問 14 行政施策の「重要度」(問 14-1)について、おたずねします。((1)～(40)の項目についてそれぞれ1つに○)  
 また、「進捗度」(問 14-2)については、おおむね過去5年間で事業や取組の進捗度について、進んでいると感じている場合は「○」、どちらでもない場合は「△」、進んでいないと感じている場合は「×」のいずれかを記入してください。

行政施策の項目	評価(重要度・進捗度)					問14-2 進捗度
	問14-1 重要度					
	重要	どちらかといえば重要	ふつう	どちらかといえば重要でない	重要でない	○△× …進んでいる …どちらでもない …進んでいない
(例)住みよいまちづくり	1	②	3	4	5	○
(1) 子ども支援の充実 切れ目のない支援体制の充実、幼児期の教育および保育サービスの充実、子どもを守る体制の充実、子育て家庭への経済的支援の推進、母子保健事業の充実 など	1	2	3	4	5	
(2) 子育て環境の整備 保育施設整備の推進、放課後児童クラブの充実、地域の子育て環境の充実	1	2	3	4	5	
(3) 学校教育内容の充実 基礎・基本の充実、時代の変化に応じた教育の充実、指導体制の充実、教育相談の充実、特別支援教育の充実	1	2	3	4	5	
(4) 学校教育環境の整備 総合的な教育行政の推進、学校施設の整備・改修、安全で安心な学校給食の運営、就学・進学への支援、地域との交流の推進	1	2	3	4	5	
(5) 青少年の健全な育成 青少年活動の充実、家庭教育の推進、非行防止活動の充実	1	2	3	4	5	
(6) 市民との協働の推進 協働体制の整備、まちづくり活動の支援	1	2	3	4	5	
(7) コミュニティ活動の支援 コミュニティ活動の推進、コミュニティ意識の醸成	1	2	3	4	5	
(8) 社会教育の充実 生涯学習の総合的推進、健康の増進と生涯スポーツ・レクリエーションの振興、社会教育施設や体育施設の整備・充実、文化芸術活動の振興 など	1	2	3	4	5	
(9) 歴史・伝統文化の継承と活用 文化財の保護と活用、文化財の調査と研究、郷土資料館の活用と充実	1	2	3	4	5	
(10) 人権尊重意識の高揚 啓発活動の推進、人権相談活動の充実、人権・同和教育の充実、市民活動の支援、生活環境の充実	1	2	3	4	5	
(11) 男女共同参画の推進 推進活動の充実と市民活動の支援、男女共同参画社会形成への意識づくり、男女が共に社会参加できる環境づくり、ハラスメント・DV対策	1	2	3	4	5	

評価(重要度・進捗度)	問14-1 重要度					問14-2 進捗度
	重要	どちらかといえば重要	ふつう	どちらかといえば重要でない	重要でない	
行政施策の項目						○△× ::進んでいない ::進んでもない
(12) 平和・国際交流の推進 平和事業の推進、国際交流の充実、国際理解の推進、多文化共生の地域づくりの推進	1	2	3	4	5	
(13) 地域福祉の推進 地域福祉活動の推進、福祉・医療・保健の連携の推進、地域の見守り支援体制づくり	1	2	3	4	5	
(14) 障がいのある人への支援 総合的な施策の推進、地域における支え合い活動の推進、地域生活の支援、社会参加・活動への支援、安心できる保健・医療の充実	1	2	3	4	5	
(15) 高齢者支援の推進 生活支援の充実、在宅医療・介護連携の推進、介護予防の推進、高齢者の権利擁護、介護する家族への支援、介護保険事業の円滑な運営など	1	2	3	4	5	
(16) 健康づくりの推進 特定健康診査・特定保健指導の充実、がんなど疾病予防事業の充実、健康保険事業の充実、自殺対策の推進、感染症予防対策の推進など	1	2	3	4	5	
(17) 地域医療体制の充実 地域医療体制の充実、救急医療・小児救急医療体制の維持、保健・医療関係機関との連携体制の構築	1	2	3	4	5	
(18) 社会保障制度の円滑な運用 生活困窮者や生活保護受給者の自立に向けた支援、国民健康保険制度の運営、後期高齢者医療制度の運営、国民年金制度の啓発	1	2	3	4	5	
(19) 危機管理体制の強化 危機管理体制の確立、幸手市国民保護計画の推進	1	2	3	4	5	
(20) 防災体制の推進 地域防災力の向上、災害時に関する啓発・情報提供、応急物資などの確保と応援体制の充実、防災体制の充実、都市防災機能の強化	1	2	3	4	5	
(21) 防犯体制の強化 犯罪防止活動の充実、自主防犯団体の育成・支援、安心できる住環境の整備	1	2	3	4	5	
(22) 交通安全対策の推進 交通安全意識の向上、安全で快適な交通環境の整備、交通安全施設の整備、交通規制の推進	1	2	3	4	5	
(23) 消費者行政の推進 消費生活相談の充実、情報提供の推進、消費者活動の支援、品質表示などの適正化の推進	1	2	3	4	5	
(24) 環境保全の推進 総合的環境行政の推進、環境学習活動の推進、自然環境の保全、温暖化対策事業の推進、公害対策の推進、地盤沈下対策	1	2	3	4	5	

評価(重要度・進捗度)	問14-1 重要度					問14-2 進捗度
	重要	どちらかといえば重要	ふつう	どちらかといえば重要でない	重要でない	
行政施策の項目						○△× ::進んでいない ::進んでもない
(25) 廃棄物の排出抑制 広域的な取り組みの強化、廃棄物処理体制の整備、4R運動の促進、産業廃棄物監視指導の促進	1	2	3	4	5	
(26) 地域の特性を活かした観光の振興 観光施設・ルートの整備、観光資源の活用、観光事業の充実・連携、観光協会への支援	1	2	3	4	5	
(27) 商工業の活性化のための支援 商店街の魅力ある環境整備、中心市街地活性化事業の支援、商業団体の活動の支援、企業立地の促進・地元雇用の拡大	1	2	3	4	5	
(28) 雇用と労働環境の充実 雇用情報の提供、就業環境の充実、福利厚生への充実	1	2	3	4	5	
(29) 地域農業の推進 農業経営の強化と担い手の育成・支援、農業生産基盤の整備と優良農地の保全、地元農産物の利用促進と高付加価値化への支援、農業に親しむ機会の充実	1	2	3	4	5	
(30) 計画的な土地利用 土地利用構想の実現化、都市計画マスタープランの推進、土地利用の規制・誘導、住民参加型のまちづくり	1	2	3	4	5	
(31) 豊かな住環境の整備 田園景観の保全・創造、良好な住環境の整備と景観づくり活動の支援、公園整備の推進、駅西口土地区画整理事業の推進 など	1	2	3	4	5	
(32) 雨水対策の推進 河川やポンプ場の整備・適切な維持管理、既存開発地に対する流域貯留施設などの維持管理、調節池や雨水幹線の整備の検討	1	2	3	4	5	
(33) 道路網の整備 都市計画道路の整備、生活道路の整備・維持管理、舗装の維持修繕の実施、橋りょうの維持修繕の実施	1	2	3	4	5	
(34) 公共交通の利便性の確保 利便性の高い公共交通の推進、鉄道輸送力の増強、バス路線の充実	1	2	3	4	5	
(35) 安全な水の供給 水の安定供給、水の有効利用の促進、経営の効率化	1	2	3	4	5	
(36) 生活排水対策の推進 公共下水道の整備、公共下水道施設の維持管理の充実、合併処理浄化槽設置および維持管理の啓発 など	1	2	3	4	5	
(37) 情報発信・情報共有の充実 情報発信の強化、広報刊行物の充実、広聴活動の充実、情報公開制度の充実、定住促進施策の推進	1	2	3	4	5	
(38) 効率的な行政運営 行政改革の推進、公共施設アセットマネジメントの推進、情報化施策の推進、広域的な連携の強化	1	2	3	4	5	

評価(重要度・進捗度)	問14-1 重要度					問14-2 進捗度
	重要	どちらかといえば重要	ふつう	どちらかといえば重要でない	重要でない	○△× …進んでいる …どちらでもない …進んでいない
行政施策の項目						
(39) 健全な財政運営 財源の確保、適正な受益者負担の確保、適正な財源配分、補助金の適正交付、土地開発公社の健全化、収納率向上対策	1	2	3	4	5	
(40) 信頼のある人材管理・育成 適正な人事管理、職員の能力開発	1	2	3	4	5	

○最後に、ご意見・ご提案等がありましたらご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。